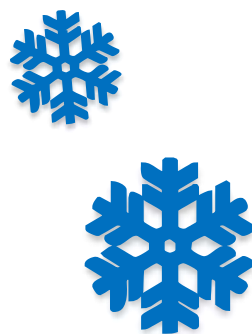


# 緑ヶ丘



2022年2月発行号 No.61



## 【目次】



就業・生活支援センター便り



道北ワークセンター便り



はちみつ「PureHoney」



理事長コラム



寄附御礼

## Instagram更新中！

福祉会の活動、  
作業の様子などなど…  
様々な情報を  
発信しておりますので  
是非ご覧ください！



SHDOHOKUCF

～私たちの担当エリア～

上川北部・留萌・宗谷の3つの障害保健福祉圏域を担当



※12月初旬、稚内市のノシャップ岬から見える利尻富士

今シーズンのベストショット♡

## 道北障害者就業・生活支援センター いきぬき

担当スタッフを4名配置して「働きたい相談者」、「雇用したい事業主」の架け橋となれるよう

相談支援、職場定着のための職場訪問などを行っています。「顔の見える関係」を大事に地域の関係

機関の皆様と連動し広域の就労支援窓口としての役割を担いたいと考えています。

**道北圏域は** 人口3千人から3万人の市町村が広範囲に点在する地域。陸路は最大片道3時間、道内有数の豪雪地帯で冬の移動は大変です(T\_T)。当センターの事業内容を紹介します。

- ① 相談支援：就職を希望する方、在職中の方の就業相談や生活上の困り事など幅広い相談に応じます。
- ② 事業主支援：雇用管理に関する相談、職場環境の提案、情報提供などの研修会の開催。
- ③ 在職者交流：在職中の方を対象に、職場での悩みなどを話し合う場の提供。
- ④ 求職者研修：求職者の方向けの研修会を地域の関係機関のご協力のもと、開催。

実際に仕事に就かれています方、雇用されている事業主の方に体験談などを講話して頂き、就職活動のイメージ作りやモチベーションUPに繋がっています。

(市川大介)



令和3年12月(名寄市)  
「求職者向けのご研修会」開催



令和3年6月(稚内市)  
「事業主向けの研修会」開催

### ～就労面と生活面の相談支援～

相談者が日々の仕事で悩んでいること、生活で困っている事を伺い、一緒に考えながら面談しています。企業と働く側の双方の立場に寄り添い、解決できるように努めています。(渡邊伸一)

### ～求職者向け研修「しごと講座」開催～

在職者から求職者へのメッセージとして「人と触れ合う事で自分が成長できた」、「1人ではない」、「生活リズムが大事」という事。雇用している会社の方から、今までの取組みや苦労話を聞かせて頂きました。今後働くことのすばらしさをお伝えしていけたらと思います。(吉田啓子)

### ～在職者交流会「ジョブカフェ」開催～

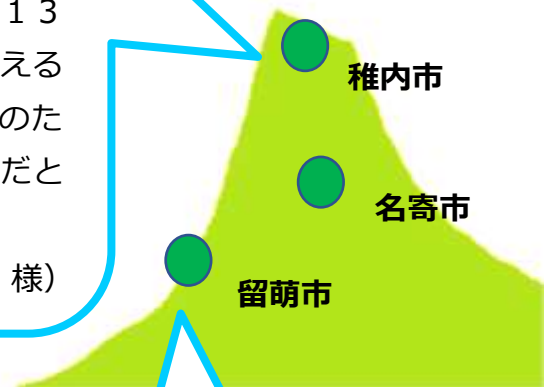
11月に2年ぶりに開催することができました。「同僚とのコミュニケーション」、「時間管理」というテーマをもとにグループワークを行いました。健康診断や趣味の話題についても話しいい時間を過ごしました。(小形沙智)

#### 次回以降の企画案を参加者に聞きました

- ・たこ焼きパーティー
- ・カラオケ
- ・BBQ
- ・うまい棒パーティー
- ・健康について(講演)
- ・先輩の話を聞きたい …etc

令和3年度より稚内市にはジョブコーチ事業が無くなりました。障がいのある方の就労は福祉的就労・一般就労を問わず職業選択・職場選択の自由と権利があります。いきぬきさんは距離135キロ離れていますが、何かあればすぐに相談・助言をもらえる心強い機関です。障がい者の就労を通じた自己実現の保障のため、各機関が孤軍奮闘するのではなく官民間問わず総力が必要だと思います。今後も一緒に取り組んで頂けると嬉しいです。

(NPO法人ノース工房 吉川 様)



## 関係機関の方にコメントを頂きました



ノシャップ岬の灯台  
全道1の高さだそうです。

留萌圏域は、日本海に面した南北約130km、東西約60kmの南北に長い地域で、1市6町1村、人口約4万4千200人の地域です。就労支援事業所は、圏域内に施設関係含めても10事業所に満たない状況ではありますが、『地域で自分らしく生活したい』といった当事者のニーズに寄り添い、今後もそんな当事者の“声”に共に寄り添い、住みやすい街づくりの一環として就労支援のお力添えを頂ければと思っています。

(NPO法人ウェルアナザーデザイン 堺 様)



玄関前除雪のほかにも屋根の雪下ろしもおこないます。



キャップシールを密着。その眼差し、ドライバーより熱いぞ!!



シールはまっすぐ、曲がらないよ〜に♪



新商品のはちみつ、自然の恵みを味わうことができる。左からシナ、百花蜜、アザミ。150g 入りで各 1,000 円



ビニール袋は2回折たたむ。一見単純そうですが、袋がツルツルとしていたたみづらい。

道北ワークセンターでは、冬になると除雪作業を行います。道北センター福祉会開設当初より続く作業で、雪が積もると家々を回ります。道内でも雪の少ない地域が多くなりつつありますが、今のところ名寄の除雪作業がなくなる心配はなさそうです。

1年を通して屋外での活動が比較的多い中、身体的・体力的に不安を感じる利用者さんが増えてきました。そのため、新たな室内作業を新聞の折込みチラシで募集したところ、新聞販売所の袋折り作業を請負うことになりました。利用者さん達はすっかり馴染み、袋折り作業は好評です。

また、はちみつをより多くの方に味わっていただけると新たな商品の販売を開始しました。従来の百花蜜にシナとアザミを加え、個性の異なる味わいを楽しめるようになりました。是非、ご賞味下さい。

# 道北ワークセンター



## PURE HONEY



240 g 1,200 円

**百花蜜** 600 g 2,300 円

1200g 4,500 円



シナ 150g 1,000 円

**百花蜜** 150g 1,000 円

アザミ 150g 1,000 円

## 100% PURE

道北センター福祉会はハチミツの販売を行っています！ご注文は別紙注文書をご覧ください♪

## コラム 「自分のこと」 道北センター福社会理事長：日向恭司

わたしは1964年北海道の浦河に生まれました。保育園・小学校は同級生9人という静内の山奥で育ち、川でどじょう・うぐい・ザリガニを捕り、山でクワガタを探し、木いちごや野ぶどうを食べました。夏は川をせき止めて作った泥水プール、冬は田んぼに水を蒔いて作ったスケートリンクで朝から夜遅くまで遊びました。中学・高校時代は三石に住み、ほぼ野球をするために学校に通いました。スポーツ全般が好きで、サッカー、バスケ、バレー、テニス、バドミントン、駅伝、スケートなど、チームを作っては町の大会に出場しました。



順風満帆に過ごした10代でしたが、大学入試のために札幌の予備校に通い始めた頃、キリスト教系のカルト宗教に入信してしまいます。「世界平和の実現」「神の理想世界の実現」という、それまで願ってはいてもあきらめていたことを、「今はチャンスの時」という希望が示され、そのために働く多くの仲間がいることを知らされて、自分の人生もそこにかけていきたいと思ったのでした。幸い、わたしのカルト入信を知った親や親戚が必死に動いて下さり、札幌の正統なキリスト教会の協力も得て、大学2年の終わりにはカルト団体を抜け出すことができました。それがキリスト教との出逢いとなり、そこからの様々な学びと経験から、牧師になることを志して今に至ります。はじめに出逢った教会で、信徒として8年、牧師として7年を過ごしましたが、そこは教会の建物の一角で喫茶店も経営して

おり、わたしは約11年間喫茶店業務にも従事し、カウンター越しにいろいろな人の話を聴くことができたのは楽しい経験でした。

しかしキリスト教の牧師として10年が過ぎた頃、医師から「重くはないが、軽くもない。治療には時間がかかります。」と、うつ病の診断を受けました。仕事柄、精神疾患については基本的な知識もあり、病気を抱える方との接点もありましたので、さほど驚くことなく「やはりそうでしたか」と受け止めて療養生活を始めました。はじめは「半年か1年、仕事を減らせば快復するのではないか。」と予想しましたが、病状は予想以上に重く、「療養生活」を終えるまでに5年間を費やしました。「療養生活」と言っても牧師の仕事を休職したわけではなく、必要最小限の仕事をしながらの療養でしたが、長く続けてきた仕事もうつ病を抱えながらでは重労働でした。はじめの1年間は、毎日生きることで精一杯で週の半分は仕事になりませんでした。しかし、「今は休むのも仕事」と自分に言い聞かせながら過ごしました。今思うと、「仕事」と思わなければ休めない性格が病気の原因だったのかも知れません(笑)。家族に暗い顔を見せないように、ほとんどの時間を書斎に引きこもるようにし、そこが少しでも心休まる場所になるように、部屋の壁を白く塗り替えるなどの模様替えをしました。気力がある時には自分の病気を理解するために本やインターネットの記事を読みました。「照明が明るい」「テレビの音が大い」「暑い・寒い」など、ほんの小さなストレスにも弱くなり、家族に攻撃的になってしまう自分に戸惑いましたが、「それが病気の症状」であることを理解すると少し楽になりました。20代前半から仕事に没頭するのみの毎日でしたが、「すべきこと」よりも「したいこと」を探してはそこに時間を費やすようにしました。幸いだったのは、家族や職場(教会)をはじめ周りの仲間が、わたしの病気を受け止めて、その期間を見守って下さったことです。今も続けている陶芸・DIY・書道・アニメなどの趣味は、その時にはじめました。

「治る」ことが「元に戻る」ことを意味するのであれば治ってはいないでしょう。以前のように仕事に没頭する生活をすれば、また症状が出てくるとわかります。今の自分は病気が治ったのではなく、病気が暴れ出さないように、以前よりも少し「自分を大切に、周りの人を大切に」生きる術を身に付けることができたと思っています。



日本キリスト教団十二使徒教会に併設の喫茶エクレシア



自作の珈琲カップ



寄付金控除の領収書をお送りいたします。

社会福祉法人などの寄付金控除の領収書が年間 1 万円以上ある個人や法人の場合、1 万円を超えた金額が確定申告で控除対象になります。領収証が不要の場合は振込用紙内に領収証不要の旨を記載いただければ幸いです。



皆様からのお気持ちで利用者のみなさんが使う  
トイレの温座便器の購入、作業室内での暖房修繕を  
させていただきました。

この冬、暖かく過ごせそうです。



ありがとうございました！



発送先の変更などはお知らせください。

今回送らせていただいているニュースの中で、万が一住所やお名前の間違えなどがございましたらお手数ですが事務局までお知らせください。お勤め先部署の担当者名が変わったなどのご連絡もお受けいたします。

また、今後発送不要の方もご一報くださいますようお願い申し上げます。



～ 当法人の活動の充実のためぜひともご理解ご支援くださいますように  
心よりお願い申し上げます。 ～

※ご寄附専用の振替用紙を入れさせていただいております。ご協力いただければ幸いです。

〒096-0006 北海道名寄市東 6 条南 9 丁目 1 0 9

社会福祉法人 道北センター福祉会

Tel : 01654-3-8831 Fax : 01654-9-2834 Mail : dcfmj@galaxy.ocn.ne.jp



## ご寄附いただきました



ご支援ありがとうございました

2021年7月～2021年12月分

日向 恭司 様	長尾 聡美 様	西中 裕一 様
角館 征夫 様	小野寺 英子 様	早乙女 光治 様
国府 壮 様	ロバートウイットマー 様 圭子 様	江口 茂 様
石井 宏樹 様	近藤 正治 様	只野 祐一 様
水嶋 稔 様	田中 智廣 様	松田 康子 様
古木 和夫 様	市本 豊幸 様	石黒 文子 様
中村 光夫 様	小山 巖 様	村上 幹也 様
中川 静江 様	松本 富美子 様	西 幸男 様
森生 郁代 様	箭原 健至 様	尾瀨 鉦一 様
(株)夏坂組 様	北都新聞社 様	藤田産業(株) 様
はちみつ西垂水養蜂園 様	(有)クロスオート 様	旭川六条教会 様
匿名 1名		



## 物品寄附いただきました



ご支援ありがとうございました

2021年7月～2021年12月分

士別フードバンク・クラブ 様 (野菜)	おいしっく 様 (野菜)
藤吉 求理子 様 (野菜)	古木 和夫 様 (野菜)
宗万 利行 様 (もち米)	箭原 健至 様 (もち米)
佐藤 洋子 様 (野菜)	名寄市共同募金会 様 (清涼飲料水)
阿部軍誠 様 千恵子 様 (野菜)	武井敦史 様 康子様 (家具、家電)